

令和8年 5月 1日

発行：大島交流センター

電話：45-1006

ニュース・報

お寄せください。



～重点目標～

- 1) 高齢者が楽しみながら健康維持できる推進事業
- 2) 歴史と自然を守り 伝統文化の伝承
- 3) 住民どうしのつながりと 安全・安心なまちづくり

大島OMOフェス参加のお礼

4月26日（日）午前10時から大島交流センター、大島まちづくり推進委員会共催で開催しましたイベントに今年も出演し盛り立てていただきました「川東中学校吹奏楽部」「浜っ鼓★弾★DAN」の皆様ありがとうございました。

また、当日ご参加いただきました島内外の皆様、交流しながら楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。今年度も参加いただいた皆様楽しんでいただけるような講座を実施したいと思っています。

前日から草刈り、会場設営にご協力いただきました、有志の皆様お世話になりました。ありがとうございました！



令和8年度連合自治会及び単位自治会役員紹介

—★大島連合自治会会長 矢野 秀綱—

★大島連合自治会

- | | |
|-------------|------------|
| ○会 長 矢野 秀綱 | ○理 事 矢野 茂男 |
| ○副会長 上野 伸悟 | ○ " 中本 洋 |
| ○ " 淵上 紀久 | ○ " 羽田 敏司 |
| ○会 計 羽田 雅晴 | ○ " 宮崎 定久 |
| ○会計監査 川上 春義 | |

☆各自治会

- | | |
|------------|------------|
| ●上之町 | ●西之町 |
| ◎会 長 合 田元英 | ◎会 長 上野 伸悟 |
| ◎副会長 買場 肇 | ◎副会長 合田 守 |
| ◎会 計 矢野 茂男 | ◎会 計 宮崎 定久 |
| ●中之町 | ●宮西町 |
| ◎会 長 中本 洋 | ◎会 長 羽田 敏司 |
| ◎副会長 白石 昌美 | ◎副会長 羽田 雅晴 |
| ◎会 計 塩川 寛善 | ◎会 計 中山 道子 |
| ●築之町 | |
| ◎会 長 矢野 秀綱 | |
| ◎会 計 矢野 秀綱 | |



納期限のお知らせ

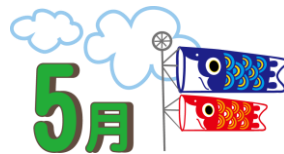
6月1日(月)

軽自動車税

期限内に納付をお願いいたします

ご挨拶

4月1日（水）より、井上さんの後任で、大島交流センターに勤務させていただく事になりました「^{ふちがみ} 淵上 ユカリ」です。気軽に声をかけていただけたらと、思います。よろしくお願ひします。



行事予定

- | | | |
|--------|------------|-------|
| 3日（日） | 島カフェ | } 休館日 |
| 3日（日） | 憲法記念日 | |
| 4日（月） | みどりの日 | |
| 5日（火） | こどもの日 | |
| 6日（水） | 振替休日 | |
| 11日（月） | 主事部会 | |
| 12日（火） | 館長部会 | |
| 15日（金） | 主事補部会 | |
| 22日（金） | だれでも食堂 | |
| 26日（火） | 研究大会部会 | |
| 26日（火） | 大島連合自治会会長会 | |
| 31日（日） | 小学校運動会 | |



大島の昔はなし

「道でも三つ」

むかしむかしあったつあ

甚作は貧乏じやきに嫁のきてもおらんかった。それが島でも一番の分限者の娘が来ると云うんで「あのきれいなおじょうはんが…んでもええわい目出度いこつちや」

けんど、人のええ甚作さんのこつちや近所となりお手伝いにきて、にぎやかに式が始まったんじや。

きれいなきれいな花嫁さんと、かしまった甚作さんを上座において、三三九度の盃が始まった。おなごはんが花嫁さんの盃に酒をつごうとしたら花嫁はんがお尻をもじもじはじめた。そうするときれいで可愛らしい花嫁はんのお尻の下から「ピー」と音が出ました。なごどはんは、どがいがして「へーつくありつくお目出度うございます。」どうやらその場をつくろって冷汗いっぱい、お客さんもほつとほつとたら、花嫁はんはこれは目出度いこつちやとおもたのか「道でも三つ」と云うたんで、なごどはんもお客はんもうつむいて口をしめ、あごを引いて上目で花嫁はんをもじもじ見ました。ところが今度は花むこさんの尻の下から「ブー」と大きな音がしたんじや、今までこらえんのに一生懸命だったお客はんたちは大笑いしたんじや。お客はんのなかのひょうきんもんは「ピー・ブー！おブー三つかさねてお目出度うございます。」そいから式はにぎやかに朝近くまでつづいた。

あくる日から、二人は仲よく島で働いた。「ピー」甚作さんは花嫁はんの顔を見てくすくと笑う。「ブー」今度は新嫁はんが甚作さんの顔を上目で見てかわいらしくにらんだ。ほして二人は仲ように働いて幸福にくらしたそうな。

「ピー」「ブー」

家族・地域を守るため、**防災士**資格を取得してみませんか

防災士とは”自助””共助””協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを日本防災士機構が認証した人です。

自助

自分の命は自分で守る。

自分の安全は自分で守るのが防災の基本です。災害時に自分の身を守るために日頃から身の回りの備えを行い、防災・減災に関する知識と技能を習得し、絶えずスキルアップに努めます。

共助

地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ。

発災直後における初期消火、避難誘導、避難所開設などを住民自身の手で行うために、地域や職場の人たちと協力して、災害への備えや防災訓練を進めます。防災士は、その声かけ役と

協働

市民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する。

日頃から、行政をはじめ防災・減災に関わる多様な機関と密接に連携し、「災害に強いまちづくり」をすすめます。また、災害発生時には、可能な範囲で被災地支援活動に取り組みます。



- 1 日時 令和8年8月1日(土)9:00~16:50/2日(日)9:00~17:50
- 2 会場 西条商工会議所 西条市朝日市779-8
- 3 費用 無料(教本代4,000円 受験料3,000円 登録料5,000円は市が負担します。)※昼食は各自
- 4 取得要件 市内在住で消防署等が実施する普通救命講習修了者
- 5 申込方法 自治会長を通じて申し込みをお願いします。なお、定員に限りがありますので、申し込み多数の場合は調整させていただく場合があります。

受講申込書のダウンロードはこちらから



※ 問合せ先: 危機管理課

☎: 65-1282